地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分		実績	整理	番号	号 19 課		夏区分			令和7年5月19日				
横断的な課題		その他												
地域重点政策		ポストコロナ時代に選ばれる「誰もが自分らしく健康に暮ら									長野地域振興局			
実	施機関	北信教育事務所						所属	生涯	学習課				
事	業名	スポーツによるコミュニティ活性化事業					当課	電話	026-	026-234-9552				
Ŧ	ж ч							E-mail	kosh	ida-shinji@	pref.	naga	no.lg.jp	
事	目 的 (目指す姿)	・長野地域の横断的課題に基づいて、国スポ、全障スポを見据え、年齢や障がいの有無などにかわらず、誰もが生涯にわたり気軽にスポーツに親しめる共生社会づくりを進め、大会開催に向けた機運の醸成とスポーツを通じたコミュニティ振興を図る。 ・障がい者スポーツの拠点である県障がい者福祉センターサンアップルとの連携により、障がしも健常者もともにスポーツを楽しむ環境を地域に整備していくきっかけとする。										に向		
業		・「長野県障害のある方の実態調査報告書(R5.3)」では、18歳以上の21.5%が新型コロナウイルス感染症の拡大によって、「スポーツ活動の機会が減少した」と回答している。また、「1年間にスポーツの体験会や教室に参加したことがありますか」という質問に58.3%が「なにも参加しなかった」と回答している。												
Ø	現状と ・長野地域では、「総合型地域スポーツクラブ」や「スポーツの年団」「スポーツ推進委員」などスポーツに携わるそれぞれの団体でスポーツ指導者の育成等に取り組んでおり、健常者が行う、ポーツを指導する、公認スポーツ指導者は年々増加しているが、障がい者スポーツを指導する。認障がい者スポーツ指導員はほぼ横ばいの状況。 ・											うス する公		
概													7, 16	
要	内 容 (変更後 の内容)	日時:令和6年9月23日(月)(祝日振替日)午前8時~午前12時 後 場所:長野県障がい者福祉センター「サンアップル」												
等		が 日 春) 参集者: 小中学校・特別支援学校教諭、部活動指導者、幼稚園教諭、保育園保育士、児童クラブ・放課後子ども教室指導員、社会体育関係者、各市町村生涯スポーツ事務担当者、障がい者スポーツ関係者、公民館関係者、社会福祉協議会関係者、シニア大学関係者 他												
	事業期間		令和	6年9月	月 ~ 令					和6年9月				
										(単位:円)				
	争業を構	成する細事	美名寺	実施内容			美	責額		備考				
事業	だれもが楽しめるスポーツ促 進事業			スポーツ活動指導者講習会の実施				81,960	講師報償費(@6,450×4時間*1人) 講師旅費(@17,560*1人) 日当(@1,700×2日*1人) 宿泊費(@7,800*1人) 卓球バレーセット(@27400)					
費														
等	+													
			合		81,960									
								-						
指標		成果指:					票値		成果	莲	灰	状 况		
及 び	研修会にお	ける満足	度及び参	加人数			90%、30	人以上	10	0%、25人	0	達	成	
達											•	一部造	達成	
成状												未達		
況												不 连	八	
事業実績・成果	・9月23日(月)、障がい者のスポーツ拠点であるサンアップルを会場に、講義及び実技による研修会を実施した。 ・参加人数は25人と、目標としていた30人には届かなかったが、保育園・幼稚園・小学校・特別支援学校関係者、地域のスポーツクラブ指導者、シニア大学関係者、大学生など、様々な分野で活動している方の参加があった。 ・事後アンケートでは「よい・とてもよい」の評価が100%であり、満足感のある研修会となったことが伺える。・2028年の全国障害者スポーツ大会長野大会の開催も見据え、障がいの有無に関わらず誰もがスポーツを楽しめる環境づくり、指導者の育成は、今後も重要であると再認識することにつながった。													